



たかの^{ひろゆき}博幸

市政れぽーと

2020.1 No. 59

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail : takano.hiroyuki.0425@gmail.com

多様化する市民ニーズに 応えていくために

2020年、新しい年を迎えました。本年も新たな気持ちで、皆様のお役に立てるようにがんばってまいります。

昨年は地方自治功労者として大分県知事表彰を受賞しました。今回の受賞を機に更なる議会の活性化、市政発展のためにより一層精進してまいります。

さて、大分大学の学生と意見交換をする機会がありました。学生からは、いろいろな質問があり、その一つに「大分市の一番の問題は何か」という質問がありました。その問いに対して私は、「全国的にも大分市においても、進展している少子高齢化、人口減少社会問題です」と答えました。人口減少に伴い市税の減収や社会保障関係費の増加や老朽化が進む公共施設の改修、修繕等に係る経費が増加する見込みです。限られた財源の中で、多様化する市民ニーズに応えていくためには、事業の優先順位を考えながら、様々な課題の解決に向けて積極的に取り組む必要があります。

誰もが住みなれた地域で、生きがいをもって安心して暮らせる大分市を一緒につくりましょう。



県知事表彰受賞の祝賀会を開催していただきました

道の駅「のつはる」開駅式

11月30日、大分県内で25番目、大分市内で2番目となる道の駅「のつはる」がオープンしました。本市で採れた新鮮な農産物や加工品の販売をはじめ、地域の食材を活かした食事などが提供されます。

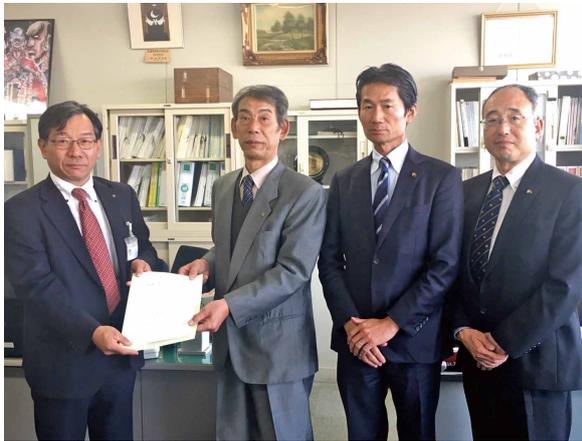
今後は観光振興の拠点、市民の憩いの場、新たな賑わいの場となるように取り組みを進めます。



大分市に要請書提出

昨年12月10日、大分市に対する「建設労働者・職人の賃金確保・労働条件改善に関する要請書」の提出に同行しました。

建設労働者の処遇改善は急務の課題であり、現状を放置すれば若年労働者の入職減少・離職増により建設産業の将来を担う技能者が不足し、産業が成り立たなくなることは言うまでもありません。



たかのっ走る



9月

- 7日 祝祭の広場完成記念式典
- 8日 田尻北敬老会
- 15日 田尻中央敬老会
- 22日 田尻敬老会
- 27日 磯崎新氏名誉市民推挙式

10月

- 8日 フィジー共和国歓迎レセプション
- 17日 大分県市議会議長会研修会
- 20日 田尻グリーンハイツ東区大運動会
- 25日 大分市戦没者追悼式
- 27日 暴力絶滅おおいた市民大会

11月

- 1日 九州各都市市議会議員野球大会
- 9日 田尻小学校開校40周年記念式典

11月

- 10日 第10回こころとからだの健康フェスティバル in たまざわ
- 16日 大分市青少年「夢ふれあい」交流集会・大分市社会教育振興大会
- 22日 議会推進チーム会議と大分大学生意見交換
- 30日 道の駅「のつはる」開駅式

12月

- 9日 県知事表彰受賞祝賀会
- 18日 政策研究会推進チームと特養協議会との意見交換
- 20日 政策研究会推進チームと大分大学生との意見交換

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

9月議会

9月2日～26日の間、議会が開催されました。今回は、補正予算と2018年度決算について審議されました。



9月議会

補正予算

一般会計 3億2,100万円の補正予算

下記の主な事業のための補正予算が承認されました。

- ◎市道交差点における防護柵等の設置・・・1億1,000万円
歩行者安全のため、市道交差点に防護策などを設置します。(113ヶ所)
- ◎私立保育所等給付費の追加・・・5,800万円
0～2歳の保育を希望する子で第2子以降の子の保育料を全額減免します。
- ◎大分みなと祭り開催補助金・・・120万円
大在公共埠頭で行われる「みなと祭り」への補助です。
- ◎戸次本町地区景観整備事業・・・923万円
戸次本町の町並み景観のため建築物修理に係る補助です。
- ◎金池小学校施設整備事業 (PFI事業として)
・・・58億2,000万円
小学校の校舎等の建て替えをPFI事業で行います。
(2038年度までの維持管理費も含めた債務負担行為としての予算です。)
- ◎森林環境整備促進事業・・・1,045万円
未整備の森林の調査などの経費です。



現在の金池小学校

一般議案

◎会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

市職員として会計年度任用職員を採用するために、新たに条例を制定しました。

この条例によって採用された「会計年度任用職員」には、報酬の他に期末手当、通勤手当なども支給されます。1年を超えない期間の雇用ですが、4回まで再度任用できます。

これまでの嘱託職員などに比べ、待遇は改善すると考えられますが、新しい制度の導入ですので、今後課題など検証しなければなりません。

会計年度任用職員

行政に非常勤職員が増加する中、1会計年度(4月～翌3月)を超えない期間で雇用するもので、国から示された新しい制度です。これまでの非常勤職員と違い、期末手当や通勤手当が支給され、休暇も待遇が改善されますが、課題の検証が必要です。

◎市印鑑条例の一部改正

印鑑登録で旧性も記載できるようにします。

◎市立幼稚園条例の一部改正

休園中の明野幼、城南が丘幼、寒田幼、こうざき幼と、2年連続園児が9人以下の津留幼と判田幼の計6園の廃園のための条例の改正です。

会派として・・・6幼稚園の廃園について、住民への丁寧な説明と周知徹底や幼稚園に遠距離で行けなくなる子への対応、多年制保育や一時預かり事業の早期導入など問題点を指摘しました。

【意見書】

〈採択された意見書〉

◎大分自動車道及び東九州自動車道の濃霧対策に関する意見書

◎あおり運転を防止するための法整備を求める意見書

〈我が会派から提出したが、不採択になったもの〉

◎核兵器禁止条約への参加を求める意見書

◎消費税10%への増税に反対する意見書

決算審査

前年度(2018年度)の決算の審査と15の事業の事務事業評価を行いました。

一般会計の歳入総額は、1,763億7,875円で、歳出総額は、1,718億8,683万円で、差し引き形式収支は44億9,192万円の黒字で、翌年度に繰り越すべき財源を引いた実質収支は38億6,507万円の黒字となっています。

歳入の状況は、市税収入は786億1,131万円で全収入の44.6%を占めます。手数料などを含めた自主財源は全収入の53.4%ですが、前年度より1.8%減少しています。

歳出では、生活扶助費など民生費が752億円で歳出の43.8%を占めています。借金の返済である公債費は187億円で10.9%、土木費は182億円(10.6%)教育費は137億円(8.0%)となっています。

財政の健全性を表す財政指標を見ると、**財政力指数***は0.903で、1.0に近く健全と言えます。また主要基金(貯金)の残高は202億6,274万円で前年度より3億6,700万円増加し、市債残高(借金)は1,716億7,000万円で、前年度より21億9,000万円ほど減少しています。さらに市税収納率は99.3%で、前年度より0.1%向上し、財政健全化の努力も伺えます。公債費比率(借金返済金の割合・15%以下が良好)は9.4%で良好ですが、義務的経費の割合である経常収支比率が93.6%であり、硬直化が進んでおり、今後注視していかなければなりません。

事務事業評価結果

| | |
|---------------|--------|
| 高齢者運転免許自主返納促進 | 継続 |
| 武漢事務所業務委託 | 継続 |
| スポーツオブハート開催 | 廃止 |
| 就労ピアサポートサロン | 継続 |
| 地域多世代ふれあい交流 | 継続 |
| 子どもの学習支援 | 拡充 |
| 外国語指導助手招聘 | 拡充 |
| 学校図書館活性化 | 継続 |
| まちかど歴史再発見 | 終期設定終了 |
| 大分いこいの道協議会交付金 | 拡充 |
| 災害対策ポンプ借上料 | 拡充 |
| 住宅等ストック対策推進 | 継続 |
| 水素エネルギー導入推進 | 継続 |
| 知的・精神障がい者雇用促進 | 継続 |
| 森林セラピー魅力創出 | 拡充 |

※財政力指数・・・自治体を運営するのに必要な経費(基準財政需要額)に対して、税収など自前の財源(基準財政収入額)がどの位あるかを表す。1.0が経費と財源が同じ。

12月議会

2019年11月29日～12月13日までの間議会が開催されました。

主な議案は次の通りです。



12月議会

予 算

今回は保育所の給付費や人件費の調整、事業費の追加計上などの補正予算が主な内容です。

◎私立保育所等給付費の追加計上・12億3,600万円

入所児童の増加による給付費の追加計上です。

◎障がい児通所支援給付費の追加計上・・・1億7,000万円

障がい児の通所への支援に係る経費の追加計上です。

◎早期退職等の退職手当・・・6億7,800万円

早期退職などの職員（約30名弱）の退職手当の計上です。

◎企業立地促進助成金の追加計上・・・3億7,300万円

雇用拡大のため市内企業（今回は8社）の設備増設等に助成費用の追加です。

◎介護保険特別会計繰り出し金・・・3億300万円

一般会計から介護保険の会計への繰り出し金の追加です。

〈債務負担行為〉（複数年度にわたる予算を組むことです）

◎グリーンスローモビリティ実験運行事業 ・・・1,500万円

低速電動バス（自動運転も可能）を「道の駅のつはる～大分駅」間を1日1往復（午前と午後）、時速20km未満で走る実験運行を行います。わさだタウン経由で府内大橋から河川敷を走ります。無料で野津原地区内ではコース内の道では、どこからでも乗降でき、植田支所、大分駅で乗降できます。2020年4月から開始予定です。



2018年度の実験車

◎新環境センター整備事業・・・28億200万円

上戸次地区に建設予定の新たな環境センター周辺の環境調査委託料や用地取得費などで、2022年（令和4年度）までの予算です。2027年（令和9年）に供用開始の予定となっています。

◎駄原総合運動公園トレーニング施設整備事業・・・1億5,000万円

駄原総合運動公園内に、体のトレーニングができる施設を整備します。

2029年（令和11年）までの事業となります。

指定管理業務委託

◎大分市大洲総合体育館の指定管理者へ委託・・・1億9,200万円

2020年4月に県から市に移管される大洲総合体育館の管理についてファビルス・プランニング大分共同事業体を指定管理者として委託します。2020年4月～2023年3月までです。

一般議案

◎線路敷ボードウォーク広場条例の制定

大分駅が高架化されて残った鉄道敷を、駅前広場から顕徳町の大友遺跡へと結び、交流の場や緑と文化の感じられる広場として整備します。



線路敷ボードウォーク広場

◎市の組織機構改革

これまで企画部の所管であった「男女共同参画」についての業務を市民部に「生活安全・男女共同参画課」を設置し、一体的な取り組みをします。

また、「文化国際課」を「国際課」と「文化振興課」にします。

◎市営住宅の入居資格の特例の追加

これまで市外居住者は申し込みができませんでしたが、市内居住の親と同居するため、市外の子世帯も市営住宅の申し込みができるようになります。

◎市廃棄物処理施設条例の一部改正

事業系ゴミや家庭ゴミを清掃工場に持ち込んだ時の料金を、これまで20kgごとで定めていたのを、10kg単位で払えるようにします。

◎工事契約の締結

◆高城駅の自由通路整備工事について九州旅客鉄道株式会社と締結します。契約金額は約6億2,100万円です。

◆舞鶴小学校の南校舎長寿命化改修工事について、豊國・柴田特定建設工事共同企業体と締結します。契約金額は約4億9,000万円です。



高城駅

【意見書】 次の意見書が採択されました。

◎新たな過疎対策法の制定に関する意見書

現在指定受けてない過疎地域も含め総合的な過疎対策のための新法の制定を求める。

◎森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書（わが会派提出）

真に市町村ニーズにあった譲与になるよう基準の見直しを求める。

〈わが会派が提出したが不採択の意見書〉

◎地域医療を守り公立病院等の維持・存続を求める意見書

公立・公的病院の一方的な再編統合をやめ、維持存続をすること。